



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場会社名 株式会社森精機製作所

上場取引所 東大

コード番号 6141 URL <http://www.moriseiki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 雅彦

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長経理財務本部長 (氏名) 近藤 達生

TEL 052-587-1811(代表)

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	71,812	54.1	2,328	—	1,075	—	1,225	—
23年3月期第2四半期	46,590	49.9	△5,740	—	△6,305	—	△6,108	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △927百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △8,084百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.12	10.92
23年3月期第2四半期	△55.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	186,402	91,785	48.4
23年3月期	171,949	95,328	54.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 90,308百万円 23年3月期 93,855百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	152,000	26.2	6,300	—	4,100	623.2	3,900	198.2	35.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	118,475,312 株	23年3月期	118,475,312 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	8,783,828 株	23年3月期	7,893,507 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	110,200,255 株	23年3月期2Q	110,582,229 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

記載している予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、平成23年10月28日(金)に当社ホームページに掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から9月30日)の工作機械業界における受注環境は、欧州での財政金融不安や円高などの影響に懸念が残りますが、日本工作機械工業会が発表した平成23年1月から9月の工作機械受注額が前年同期比43.1%増を記録するなど、受注は堅調に推移しております。

このような経営環境下において当社グループでは、営業活動では9月に独国GILDEMEISTER AG(以下、ギルデマイスター社)との間で、独国内における当社グループ製品の販売・サービス事業を担っているMORI SEIKI G.M.B.H.の一部事業の譲渡を行いました。その他の欧州各国においては、関係各国法令の許可を前提に、新たにギルデマイスター社と当社で、スイスに合弁会社を設立し、販売組織の統合を推進していく予定です。また、同月独国で開催された「EMO Hannover 2011」にギルデマイスター社と共に両社あわせて約100台の工作機械を出展し、約2万名のお客様にご来場いただき、受注も目標を上回りました。

生産面では、7月より伊賀事業所の一部においてライン生産を導入し、生産効率の向上を目指してまいります。伊賀事業所に当社の100%子会社である株式会社マグネスケールの生産拠点を増設し、更なる生産性の向上に取り組んでまいります。平成24年7月に操業予定の北米工場(米国カリフォルニア州デービス市)の建設も進行しており、日本以外に製造拠点を設け、お客様に近い場所で生産することにより納期及びサービス面で競争力の向上を図ります。またこれにより為替リスクを回避し、災害に対するリスクに強い生産体制を構築してまいります。

製品面では、8月に「Xクラス」の高精度横形マシニングセンタ「NHX10000」を販売開始いたしました。当社は主力機種「Xクラス」のラインアップ拡充を通して、近年需要が高まっている建設機械や航空機、エネルギー産業における大型ワークや難削材の加工など、より多くのお客様の生産現場を支えてまいります。9月にはギルデマイスター社との初の共同開発機、次世代コンパクトマシニングセンタ「MILLTAP 700」を発表いたしました。省エネルギーの流れを受けて自動車部品や電機部品の小型・軽量化、高精度化が進んだことによる、コンパクトで高速・高精度なマシニングセンタへの高いニーズにお応えいたします。

このように当社グループは、グローバルな事業展開を進め、中長期的な成長に向けた施策を積極的に実施してまいります。

こうした状況のもとで、当第2四半期連結累計期間における売上高は71,812百万円(前年同四半期比54.1%増)、営業利益は2,328百万円(前年同四半期は5,740百万円の営業損失)、経常利益は1,075百万円(前年同四半期は6,305百万円の経常損失)、四半期純利益は1,225百万円(前年同四半期は6,108百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、186,402百万円となり、前連結会計年度末比14,452百万円の増加となりました。その主な要因といたしましては、建物及び構築物が1,394百万円減少したものの、投資有価証券が8,700百万円、たな卸資産が6,875百万円増加したことがあげられます。

なお、純資産は91,785百万円となり、自己資本比率は48.4%と前連結会計年度末比6.2ポイント悪化しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

好調な受注環境を背景に平成23年5月9日に公表いたしました通期業績予想から、通期連結売上高を152,000百万円に、為替の影響などにより営業利益、経常利益、当期純利益はそれぞれ6,300百万円、4,100百万円、3,900百万円に前回発表予想値を修正しております。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,418	8,046
受取手形及び売掛金	32,085	31,466
有価証券	101	101
商品及び製品	12,421	16,614
仕掛品	7,130	8,140
原材料及び貯蔵品	19,285	20,957
繰延税金資産	2,061	2,033
未収消費税等	398	534
その他	5,413	5,496
貸倒引当金	△139	△183
流動資産合計	86,177	93,209
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,581	23,186
機械装置及び運搬具（純額）	4,101	3,568
土地	18,339	18,943
リース資産（純額）	4,026	3,666
建設仮勘定	476	1,302
その他（純額）	2,895	2,812
有形固定資産合計	54,421	53,479
無形固定資産		
のれん	1,575	1,632
その他	4,681	4,475
無形固定資産合計	6,256	6,108
投資その他の資産		
投資有価証券	23,082	31,783
長期前払費用	85	129
繰延税金資産	374	336
その他	1,552	1,356
投資その他の資産合計	25,094	33,604
固定資産合計	85,772	93,192
資産合計	171,949	186,402

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,451	12,151
短期借入金	45,172	33,413
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	2,583
リース債務	278	276
未払金	3,796	4,026
未払費用	1,734	1,868
未払法人税等	373	349
前受金	1,336	1,375
未払消費税等	71	82
繰延税金負債	16	14
製品保証引当金	914	844
賞与引当金	123	202
役員賞与引当金	—	18
その他	1,035	642
流動負債合計	66,303	57,850
固定負債		
社債	—	30,000
新株予約権付社債	2,583	—
リース債務	3,983	3,658
繰延税金負債	1,387	838
再評価に係る繰延税金負債	1,699	1,699
退職給付引当金	309	314
長期未払金	288	186
資産除去債務	62	62
その他	4	6
固定負債合計	10,317	36,766
負債合計	76,621	94,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,132	41,132
資本剰余金	53,863	53,863
利益剰余金	11,910	12,023
自己株式	△10,545	△11,429
株主資本合計	96,360	95,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,463	678
繰延ヘッジ損益	476	185
土地再評価差額金	1,545	1,545
為替換算調整勘定	△5,989	△7,690
その他の包括利益累計額合計	△2,505	△5,281
新株予約権	469	474
少数株主持分	1,003	1,002
純資産合計	95,328	91,785
負債純資産合計	171,949	186,402

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	46,590	71,812
売上原価	33,652	47,480
売上総利益	12,938	24,331
販売費及び一般管理費	18,678	22,003
営業利益又は営業損失(△)	△5,740	2,328
営業外収益		
受取利息	20	28
受取配当金	117	153
その他	123	196
営業外収益合計	261	377
営業外費用		
支払利息	218	251
為替差損	207	820
支払手数料	51	64
持分法による投資損失	122	226
その他	227	266
営業外費用合計	826	1,630
経常利益又は経常損失(△)	△6,305	1,075
特別利益		
固定資産売却益	7	5
事業譲渡益	—	599
特別利益合計	7	605
特別損失		
固定資産売却損	20	3
固定資産除却損	19	19
投資有価証券評価損	68	89
その他の投資評価損	3	—
災害による損失	—	58
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15	—
事業構造改革費用	251	—
特別損失合計	379	170
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△6,677	1,510
法人税、住民税及び事業税	85	335
法人税等調整額	△384	△88
法人税等合計	△299	247
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△6,377	1,263
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△268	38
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,108	1,225

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△6,377	1,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△896	△427
繰延ヘッジ損益	116	△476
為替換算調整勘定	△926	△1,251
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△35
その他の包括利益合計	△1,706	△2,191
四半期包括利益	△8,084	△927
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,802	△925
少数株主に係る四半期包括利益	△281	△1

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。